

a 学校教育目標	夢と志を抱き、ともに未来へ挑戦	b 経営理念 ミッション・ビジョン	【ミッション】(自校の使命)○志を抱き、その実現に向けて考え、行動できる未来の創り手の育成 【ビジョン】(自校の将来像) ○児童の確かな学力、豊かな心、健やかな体をバランスよく育成する学校 ○自己研鑽に励み、子供に寄り添い、チームワークを大切にする教職員 ○保護者・地域に信頼される学校 【育成をめざす資質・能力】 ○課題発見・解決能力 ○コミュニケーション能力 ○主体性 ○自己理解
----------	-----------------	----------------------	--

評価計画						自己評価					改善方策		Ⅰ 学校関係者評価			
c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標	g 目標値	7月	2月	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	改善方策	評価			コメント		
					h 達成値	h 達成値					イ	ロ	ハ			
確かな学力	学び方の獲得と確かな学力の向上を図る。	(1) 基礎基本の定着を図る。	◎教職員の授業力向上(ファシリテーターとしての教師の役割) ・児童の「主体的な学び」を実現する授業づくり(複式学級を見据えた授業スタイルの確立、確かな「学び合い」の展開、ICTの効果的な活用、振り返りの充実「R80」の実施)	・「ファシリテーター力アンケート」において、目標値(平均70%)を達成した教職員の割合	80											
			・単元末テスト平均正答率	低学年:90 中学年:85 高学年:80												
		◎繰り返し学習の改善・徹底による学力の向上 ・学力調査、学習環境の結果分析をもとにした取組の実践 ・家庭学習の改善・工夫	・学力調査(12月実施) 全国平均に対する学力定着状況	101												
	(2)豊かな読書活動の推進を図る。	◎学年に応じた読書指導・取組の工夫 ・読書意欲を高める取組の工夫 ・ボランティアの活用・家庭読書の充実	・月の目標冊数(低学年:5冊、中学年:3冊、高学年:2冊)を達成した児童の割合	75												
豊かな心と元気な体	健やかな体と豊かな人間性を培う。	(1)基本的生活習慣の確立を図る。	◎生活習慣の改善を図る取組の実施	・学期に1回生活改善習慣のアンケートを行う。 就寝時刻を守れた児童の割合 メディアコントロールできた児童の割合	80 80											
			◎挨拶・清掃・靴揃え、机の整理・整頓の徹底	・学期に1回アンケート調査を行い、 肯定的評価をする児童の割合 肯定的評価をする教職員の割合	85 80											
		(2)道徳教育の充実を図る。	◎主体的・探究的学びを行動につなげる道徳教育の実施 ・考えを深める道徳の授業づくり ・学びを行動につなげる道徳教育の実践	・道徳の児童アンケート項目において、肯定的に回答した児童の割合	85											
			(3)健康の保持・増進と体力の向上を図る。	◎体力つくりと食育の推進	・体を動かすことが楽しいと感じる児童の割合 ・食べ物や食事を作る人に感謝しながら食べる児童の割合	90 90										
信頼される学校	保護者・地域とともに児童を育てる学校づくりを推進する。	(1)地域とともに学ぶ児童の育成		◎積極的な情報発信(学年・学校だより、HP等) ◎保護者・学校運営協議会委員の客観的評価の実施・改善 ◎コミュニティ・スクールの積極的な推進 ・地域とともに学ぶ授業の展開 ・地域のたからの計画的活用 ・カリキュラム・マネジメントの実施	・保護者アンケートによる肯定的評価の割合(年2回) ・学校運営協議会委員における肯定的評価4段階で3.2以上 ・学年2回の「地域のたから」を活用した授業の実施 児童アンケートで「須波の地域に貢献・行動したいと思う」児童の割合	90 100 85										
			(2)幼保・小・中連携の充実を図る。	◎こども園等・小学校・中学校との連携による系統的・組織的な教育の推進	(小中合同授業、授業交流、合同研修、保幼小合同活動等の充実) ・「連携や交流等は、お互いの理解を深めるものとなっている」と回答した教職員の割合 ・連携を生かした取組を進めようとする教職員の割合	80 80										
				(3)「働き方改革」の推進を図る。	◎主体的に業務改善を図り、計画的・協働的な業務の遂行	・計画的・協働的に業務を遂行できた教職員の割合 ・月45時間以内の業務遂行	90 90									